

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		台東区ジュニアオーケストラ					所管	教育委員会 生涯学習課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 昭和55年度 [終了予定] - 年度
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区ジュニア・オーケストラ設置要綱					
	事業対象	台東区内在住・在学の青少年男女(小学校4年生以上大学生年代程度)							
	事業目的	青少年教育の一環として、情操教育を重点とした組織的教育活動を推進し、主に青少年のオーケストラに関する部門の育成を図るとともに、台東区の文化の発展に寄与することを目的とする。							
	事業内容	初級・養成教室・団員・アンサンブル部の構成で総勢196名(平成29年3月31日現在)。 年間練習日数 団員 70日程度、初級・養成教室生 40日程度 夏季合宿 3泊4日 演奏会 年間5回程度							
委託の有無	一部委託	委託内容	演奏会の舞台設営、録音、録画委託等						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	団員の練習回数	(回)	68	67	68	68		
		主催・招待演奏会開催回数	(回)	5	6	8	5		
	成果指標	団員の練習出席率	(%)	75.0	72.7	74.0	74.3		
		観客総数	(人)	2,400	3,078	4,514	2,290		
	決算額	(単位：千円)			15,324	17,807	15,868		
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			4,251	3,208	4,459		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,690	4,988	3,335		
		(単位：千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			12,635	12,820	12,533		
		総経費			19,576	21,016	20,327		
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	(単位：千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			10	504	4			
	一般財源(区負担額)			19,566	20,512	20,323			
前回評価から改善した事項	異なる年齢集団で、一つの目標に向かって努力していけるよう、団員同士の連携を図っている。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	平成27年度に創立35周年を迎え、毎年浅草公会堂等でコンサートを実施しており、区民の認知度も高く、親しまれている。また、音楽を通じ、年代や学校の枠を超えた学びの場として、団員から必要とされている。						
	効率性	3	演奏会や合宿の運営には、団員の父母やOB会の会員にも協力していただいている。積極的に運営に関わっていただくことで、経費の出費が抑えられ、効率的な運営ができています。						
	手段の適切性	3	指揮者、副指揮者以外に各パート毎に担当トレーナーを配置し、団員に対するきめ細かい指導を行っている。団員の演奏技術も向上しているため、現在の手段は概ね適切である。						
	目的達成度	3	平成28年度は区内小中学校において、巡回演奏会の希望がなく開催されなかったため、主催演奏会数及び観客総数が減少した。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
各学校の枠を超え、音楽を通して様々な年代での交流が図れる場として、ジュニアオーケストラの活動は有効である。また、団員にとっては生涯を通じて音楽に親しむ基礎を養う場としても貴重な場所となっている。今後も現在と同程度の事業規模を維持していく。					維持				